

主な都の支援事業

導入前

東京都既存マンション 省エネ・再エネ促進事業

マンションの省エネ・再エネの初期費用と効果が分かる検討に補助*

※補助率100%

補助上限額内であれば費用負担はありません。

※専門家に検討を委託する費用の補助となります。

①事業の問合せ先

東京都住宅政策本部
民間住宅部マンション課 TEL:03-5320-5007



②申請に関する問合せ先・申請書提出先

(公財)東京都環境公社
東京都地球温暖化防止活動推進センター(クールネット東京)

HP: https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/mansion_keikaku



導入時・導入後

○災害にも強く健康にも資する 断熱・太陽光住宅普及拡大事業

太陽光発電・蓄電池の設置費に補助
太陽光発電に係る機器更新費用の補助



○充電設備普及促進事業

ビークル・トゥ・ホーム(V2H)※と同時に設置する太陽光発電・蓄電池の導入費用を補助

※ビークル・トゥ・ホーム(V2H)は、EV充電と建物への放電が可能です。



(事業の問合せ先)

東京都環境局気候変動対策部
家庭エネルギー対策課
TEL:03-5388-3533



マンションの 太陽光発電導入等の相談先

- 具体的な費用・効果を知りたい
- 初期費用の回収期間を含めた検討をしたい
- 省エネも具体的に検討したい



マンション省エネ・再エネ相談窓口

無料 省エネ・再エネの具体的な相談
省エネ・再エネの検討を委託できる専門家の紹介

(一社)東京都建築士事務所協会



以下のホームページの相談申込フォームから申込みください。
HP: <https://taaf.or.jp/consult2/index.html>

※東京都では、省エネ・再エネを普及促進させるため、「東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム」を設立しています。
本相談窓口は、プラットフォームの補助を一部受けて実施される予定です。

令和5年5月相談等受付予定

- 省エネ・再エネの一般的な説明を受けたい



省エネ・再エネアドバイザー派遣

省エネ・再エネの個別説明・提案

(公財)東京都防災・建築まちづくりセンター

TEL 03-5989-1453

令和5年3月発行

発行：東京都住宅政策本部民間住宅部マンション課

住所：東京都新宿区西新宿2-8-1 ☎03-5320-5007

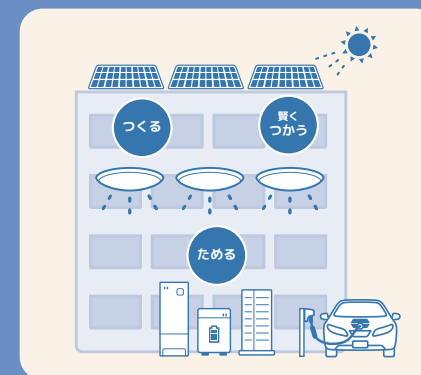
H P : <https://www.mansion-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/mansion-PV.html>



登録番号 4(48)



マンション 太陽光発電 導入ガイド



マンションの資産価値の向上につながる
太陽光発電の導入により、
ゼロエミッション東京を実現しましょう!

大規模修繕は 太陽光発電導入の絶好の機会

- ・大規模修繕に向けて活発になる組合活動
- ・修繕との同時検討による負担軽減
- ・修繕との同時施工によるコスト削減



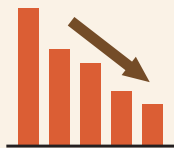
東京都



Tokyo Tokyo

導入のメリット

● 電気料金の削減



● 災害時の備え
(蓄電池併用が効果的)



● 環境負荷低減



資産価値の向上



導入マンションの御紹介

パルプラザ小松川 2020年導入

- 補助金を活用し初期費用を軽減
- 太陽光発電等の導入と照明のLED化により電気料金を年間約160万円削減



■管理組合理事長様のお話
大規模修繕の機会に、補助金を活用した初期費用と回収期間等を確認し、導入を決めました。



○建物規模

2棟 84戸

○太陽光発電等の容量

太陽光発電:50kW

蓄電池:48kWh

～分譲マンションの検討・導入フロー(参考)～

導入検討について
理事会等で
話し合い

検討

費用・効果の確認

専門家に検討を委託することで
都の補助を活用できます。

業者選定

検討に基づく
見積り比較

総会決議

詳細確認・決定

導入工事

都の補助を活用

専門家に心当たりが無い場合
マンション省エネ・再エネ相談窓口
HP:<https://taaf.or.jp/consult2/index.html>



令和5年5月相談等受付予定

※東京都では、省エネ・再エネを普及促進させるため、「東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム」を設立しています。
本相談窓口は、プラットフォームの補助の一部を受けて実施される予定です。

業者選定において検討を委託した専門家や
管理会社等に協力を求めることができます。

※別途に費用がかかる場合があります。
※業者選定に合わせて、建物への影響や維持管理等について業者等に十分に御確認ください。



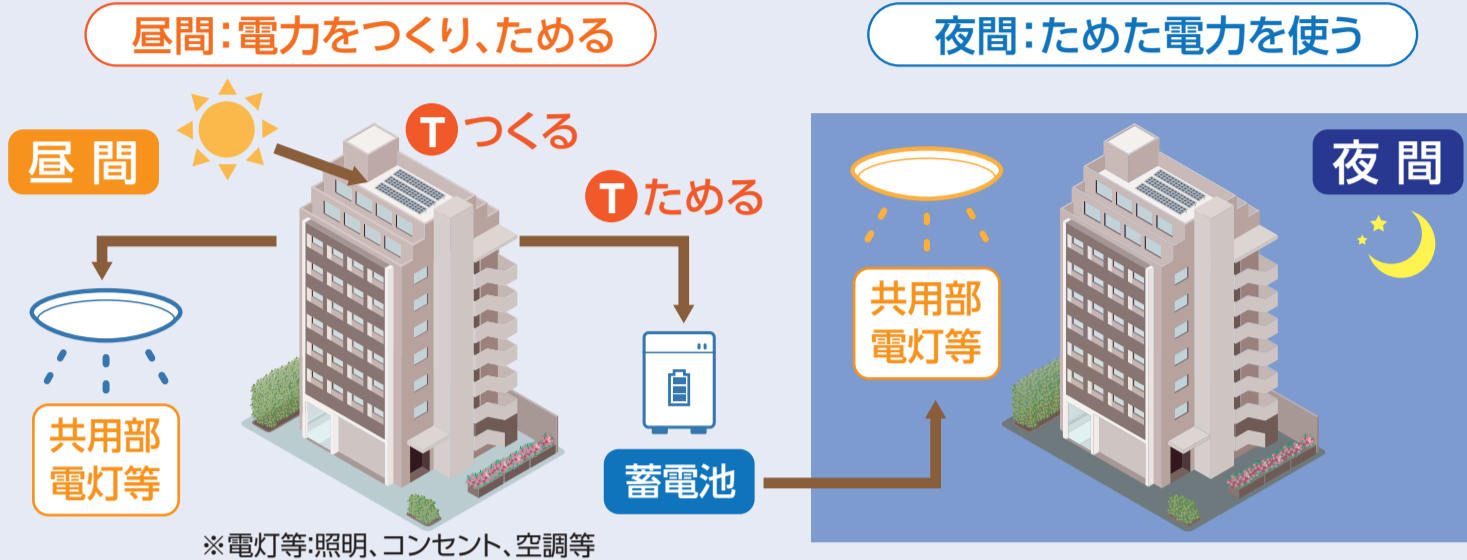
太陽光でつくった電力を無駄なく自家消費

お勧めの背景 ● 電気料金の値上がり ● 一般の電気料金より低い太陽光発電の売電料金

分譲マンション

● 共用部電力消費に応じた太陽光発電と蓄電池を設置

将来的な資産価値向上も期待できます!



● 導入モデル

9階建て 60戸
太陽光発電 (8kW)
蓄電池 (16kWh) 設置
共用部電力に供給

都補助金 (R5.4現在)	初期費用
630万円	170万円 (1世帯当たり3万円弱)
総費用800万円	

年間約21万円電気代を節約
(1世帯当たり約4千円)

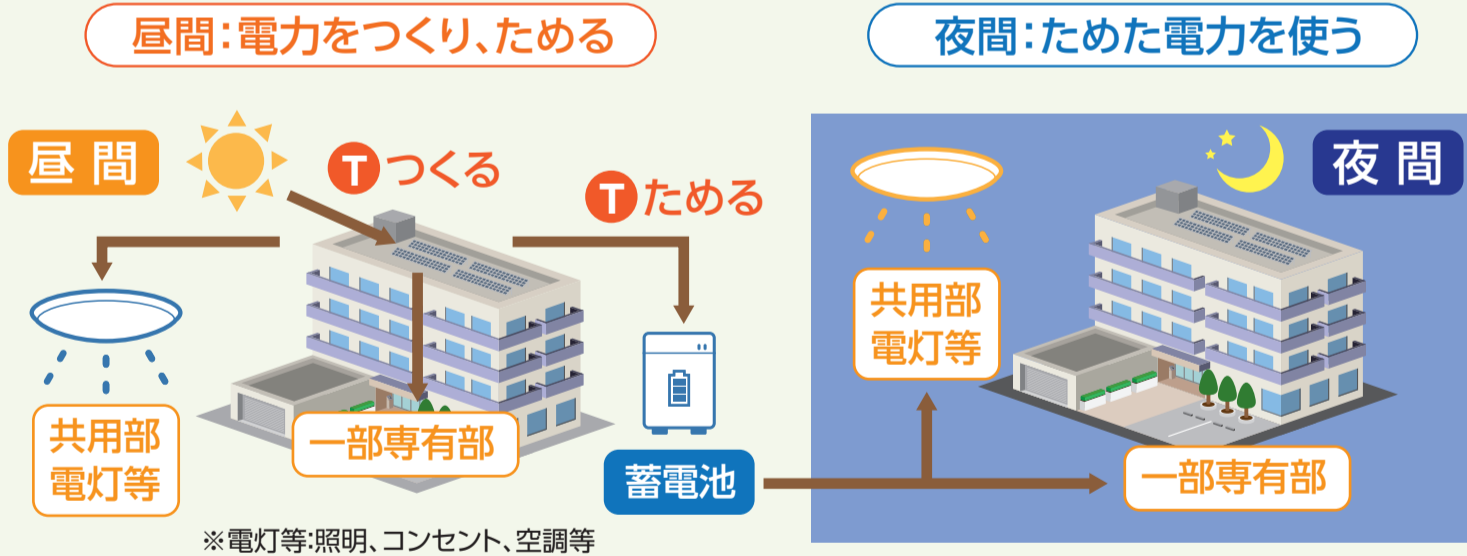
初期費用を約8年で回収可能

※電力使用状況等により結果は異なります。

賃貸マンション ※共用部電力消費が少ない場合

● 共用部とオーナー住居等の専有部の電力消費に応じた太陽光発電と蓄電池を設置

賃貸経営のランニングコストを節約できます!



● 導入モデル

5階建て 20戸
太陽光発電 (7kW)
蓄電池 (14kWh) 設置
共用部と一部専有部の電力に供給

都補助金 (R5.4現在)	初期費用
560万円	160万円
総費用720万円	

年間約17万円電気代を節約

初期費用を約9年で回収可能

※電力使用状況等により結果は異なります。

一括受電

- 一括受電により、共用部や各戸専有部の電力に太陽光発電の電力を活用する方法があります。
- 一括受電の導入には、原則として入居者全員の同意が必要です。
(蓄電池も併せて導入すると停電時の非常用電源として有効です。)

